



第42回中山の園まつりを終えて

9月14日に曇り空ながらもとても過ごしやすい気候の中で「第42回中山の園まつり」が開催されました。様々な出店やアトラクションが行われ、楽しそうな声や音を聞いての笑い声など賑わいを見せていました。利用者の皆様は法被を着て会場を歩いて回り、食べ物やアトラクションなど思い思いに楽しみ、特別な雰囲気を楽しむことができました様子でした。大きなトラブルもなく、無事に中山の園まつりを終えることができ、大盛況の中、幕を閉じました。本当にありがとうございました。

また、今回の中山の園まつりに関わってくださったすべての皆様へ、心より深く感謝申し上げます。

やまゆり施設長 高山 竹彦



かたくり

お楽しみショップ ～楽しみで充実した生活へ～

かたくりでは毎年夏と冬に、近くの商店に協力していただき、施設内でお店を開く「お楽しみショップ」を開催しています。7月4日のお楽しみショップは衣類を販売することとし、あらかじめ利用者の皆様に欲しい物や好みの希望を聞き取り、商品を用意していただきました。開催日が近づいてくると、「〇〇注文したんだ!」「好みのシャツがあるかな?」と話すなど、利用者の皆様はとても心待ちにしているようでした。

待ちわびた当日になると、「あれもいいな」とたくさん購入する方や値段を見て悩む方など、買い物の仕方にも利用者様毎の特徴がある様子を感じられました。購入後は「どう?」と笑顔で職員に見せる利用者もあり、楽しんでいただけた様子でした。



作品展 ～私の力作を見て!～

つつじ

つつじでは日中活動や創作活動で作成した作品を様々な作品展に出展しています。以前は利用者さんの作品を提出する際は「いっぱい描くなあ…」とだけ思っていました。自分が作品展の係になってからは個性豊かな作品をたくさんの人に見てもらいたいと感じ、職員室階段の踊り場に「つつじアートギャラリー」と題し、作品展に出展した作品を飾っています。また、地下道にも創作活動で作成した季節ごとの作品を飾っています。今年度も奥中山地区文化祭、二戸ふくしアート展、岩手県障がい者文化芸術祭、きらら・アートコレクションにたくさんの作品を出展しました。

機会がありましたらぜひ見学してみてください。

今後もつつじの個性豊かなアーティストたちの作品をご期待ください!

やまゆり

福祉体験学習

～奥中山中学校1学年の皆様との交流～



7月2日、一戸町立奥中山中学校の福祉体験学習が開催され、1学年16名の皆様が参加されました。

当日は総務や診療棟の見学に始まり、やまゆりでは白杖を用いた目隠し歩行、車いすの利用体験などのハンディキャップ体験を実施しました。

また、利用者の皆様との交流体験ではボウリング大会を行い、ボウリングのピンを倒す度に歓声が上がり、非常に盛り上がっていました。

参加された生徒の皆様や利用者の皆様は、緊張しながらも楽しめた様子で、充実した交流となったようでした。



ひこうせんまつり ～みんなの笑顔が満開～



岩手・八幡平

9月24日、4年ぶりの開催となった今年のひこうせん祭りでは、『水鉄砲的当てゲーム』『魚釣りゲーム』『花火』を企画しました。

『水鉄砲的当てゲーム』では、トーナメント方式で大会を行い、パリ五輪メダル「無課金おじさん」で話題の射撃選手さんから、各々のスタイルで的当てに興じました。中には的につるした水風船に的中させる方もおられ、大いに盛り上がりました。

『魚釣りゲーム』では、釣り経験者が腕前を披露。釣り針に見立てたマグネットで魚の絵柄を次々に引っ付けていました。カラフルな魚を釣り上げるたびに、大きな歓声が沸いていました。

クライマックスの花火では、最初は皆さん一様に控えめな様子だったものの、いつの間にか童心に帰ったかのように手持ち花火や吹き上げ花火を楽しんでおられました。

これからも素敵な表情が見られるよう、様々な活動・行事を企画し、取り組んでいきたいと思ひます。



北桜高校ふれあい体験学習

一戸町社会福祉協議会様からのご依頼を受け、8月20日に県立北桜高校2年生8名の皆様をお迎えし、「ふれあい体験学習」を実施しました。

今回は、実際に利用者の皆様と一緒に活動していただく機会を設け、ワークなかやまでフルーツキャップ作り、ふたばで健康体操、お茶会に参加していただきました。生徒の皆様との関わりに利用者の皆様にも笑顔が見られ、楽しい時間を過ごすことができました。

アンケートでは、「利用者さんの仕事に対する姿勢、熱量などとても勉強になった」、「偏見で判断せず広い視野をもってこれからの福祉に活かしていきたい」などの感想が寄せられ、「より多くの人に理解してもらうため、小中学生にも機会を設けて欲しい」といった貴重なご意見もいただきました。

今後もこうした機会を大切にしながら、施設の情報発信を積極的に行っていきたいと考えています。



『診療棟看護師』インタビュー



利用者の皆様の健康面を支えてくださっている看護師の皆さんに伺いました！



Q やりがいを感じていること、印象に残っていることは？

A 変わらないのが一番です。日常生活を変わりなく送れるように支援できていると感じた時や「ありがとう」と話してもらえた時、嬉しい気持ちになります。この仕事を続けていてよかったと感じます。

Q 利用者に接する上で気を付けていることは？

A 各々の特性ごとの対応を意識しています。重度棟では自ら動けない、話せない方が多いです。訴えることが難しいため、支援員の小さな気づきやいつもと違うという報告が重要になります。中軽度棟では自ら話せる、話したい、訴えられる方が多いです。しかし、本人が伝えたいことを本人自身で説明できる方は少ないため、支援員の報告が大切だと感じています。

Q 皆さんにメッセージ

A 健康で変わらずに元気に健やかに長生きしてください。

中山の園で一緒に働きませんか！

中山の園では、一緒に働く仲間を募集しています。

福祉の仕事の経験を問わず、障がいをお持ちの方へのサポートに興味がある方や意欲がある方などお待ちしております。

【連絡先】0195-35-2121 (中山の園総務部 担当 八島)

【岩手県社会福祉事業団ホームページ】

<https://www.iwate-fukushi.or.jp>



事業のご紹介



中山の園グループでは、地域における公益的な取組として、障害福祉サービス受給者証を所持していない方でも、宿泊しての体験利用ができます。

随時、施設見学も行っておりますので、ご興味のある方、利用を希望される方はお気軽にお問い合わせください。

問い合わせ先：中山の園企画調整室
TEL 0195-35-2566

編集後記

中山も雪が降り、本格的に冬を迎えています。
皆様も体調に気を付けてお過ごしください。(こぶし 田鎖)